

教科（科目）	国語（古典探究）	単位数	4単位	学年（コース）	選択
使用教科書	東京書籍『新編古典探究』				
副教材等	なし				

### 1 学習目標

- ・古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広げる。
- ・古典についての理解や関心を深めることによって、自己の歴史性についての認識を深め、人生を豊かにする態度を育てる。

### 2 指導の重点

- ・昔の人のものの見方や感じ方を学び、相違点や共通点に着目しながら、古典に親しむ態度を育てます。
- ・基礎的から学び、自分の力で古文を読む力を身につけます。

### 3 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
伝統的な言語文化及び言葉のきまりなどの理解を深め、知識を身に付けている。	様々な古典の作品に触れ、自分の考えを深め、発展させている。	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。

### 4 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行う。			
	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
評価の観点	伝統的な言語文化及び言葉のきまりなどの理解を深め、知識を身に付けている。	様々な古典の作品に触れ、自分の考えを深め、発展させている。	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。
評価方法	以上の観点を踏まえ、 ・ ペーパーテストの分析 ・ 授業プリント、提出物などの内容の確認  などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・ ペーパーテストの分析 ・ 授業中の発言、発表などへの取組の観察 ・ 授業プリント、提出物などの内容の確認  などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・ 授業中の態度、発言などへの取組の観察 ・ 授業プリント、提出物などの内容の確認  などから、評価します。
各観点「A：十分満足できる」「B：おおむね満足できる」「C：努力を要する」で評価します。			

### 5 学習計画

月	単元名	領域と授業時数	教材名	学習活動（指導内容）	評価の観点	評価方法
4	古文編4 和歌の世界	B 12	小倉百人一首の世界 『小倉百人一首』より	□和歌を多面的、多角的な視点から評価することを通して、言語文化について自分の考えを深める。 ・和歌にこめられた心情を読みとく。 ・実際に百人一首をやってみて、和歌に親しむ。 ・歌の中から好きな一首を選んで、その歌のよいところをまとめる。	a b c	ワークシート (記述の確認) 振り返りシート (記述の確認)
5	古文編1 説話に親しむ	B 10	十訓抄 大江山の歌	□和歌を含んだ説話を読み取り、展開のおもしろさを捉える。 ・登場人物の言動と心情を読み取る。 ・和歌にこめられた思いを理解する。	a b c	ノート (記述の点検) ワークシート 発表の様子 (行動の確認) 振り返りシート
	漢文編1 故事と小話	B 10	小話一四編	□漢文の読み方を確認し、興味を持った内容を調べることで理解を深める。 ・脚注を参考にしながら本文を書き下し、現代語訳する。 ・故事成語のいわれや意味について理解する。		
6	定期テスト	1			a b	ペーパーテスト (記述の分析)

	漢文編4 中国の知恵	B 1 2	寓話一五編	<input type="checkbox"/> 古代中国のさまざまな考え方に触れ、寓話や故事成語の意味について理解を深める。 ・「寓話」とは、教訓的な内容をたとえ話を用いて表した話であることを理解する。 ・句法に注意して書き下し、語彙を調べて現代語訳する。 ・故事成語のいわれや意味について理解する。	a b c	ノート ワークシート 発表の様子 振り返りシート
7	古文編3 作り物語を読む	B 1 6	竹取物語	<input type="checkbox"/> 作り物語の内容を叙述に即して読み取り、そこに表れた人々の思いを捉える。 ・『竹取物語』の概略を理解する。 ・全文を通読し、概略を捉える。 ・登場人物の行動と心情を理解する。	a b c	ノート ワークシート 発表の様子 振り返りシート
					a b c	ワークシート 意見文 発表の様子 振り返りシート
9	古文編2 随筆を読む	B 1 2	徒然草	<input type="checkbox"/> 随筆に表れている作者のものの見方、感じ方、考え方を読み取る。 ・主語を確認しながら、話のあらすじを読み取る。 ・登場人物の行動と心情を理解する。	a b c	ノート ワークシート 発表の様子 振り返りシート
	定期テスト	1			a b	ペーパーテスト (記述の分析)
10	漢文編 史記を読む	B 2 0	項羽と劉邦	<input type="checkbox"/> 登場人物の行動や心情、起こった出来事などを捉え、感じたことを話し合う。 ・リード文から、それまでの経緯を把握する。 ・句法に注意して書き下し、語彙を調べて現代語訳する。 ・登場人物を整理しながら、内容を確認する。	a b c	ノート ワークシート 発表の様子 振り返りシート
11	古文編1 随筆を味わう	B 1 6	枕草子	<input type="checkbox"/> 随筆の内容を自分と関係づけながら、ものの見方、感じ方、考え方を広げる。 ・全文を通読し、概略を捉える。 ・筆者の感性や機転を読み取る。 ・敬語の内容と用法を確認する。	a b c	ノート ワークシート 発表の様子 振り返りシート
	定期テスト	1			a b	ペーパーテスト (記述の分析)
12	古文編3 歴史物語を読む	B 1 2	大鏡	<input type="checkbox"/> 作品の特色に注意しながら、歴史物語の内容を的確に読み取る。 ・登場人物の関係を整理しながら、それぞれの人物像や心情を読み取る。	a b c	ワークシート 発表の様子 振り返りシート
1	漢文編1 小話を読む	B 1 6	小話一三編	<input type="checkbox"/> 話の展開や内容のおもしろさを味わい、さまざまな人間の考え方を比較する。 ・句法に注意して書き下し、語彙を調べて現代語訳する。	a b c	ノート ワークシート 発表の様子 振り返りシート
2	定期テスト	1			a b	ペーパーテスト (記述の分析)

計 140 時間 (50 分授業)

※領域ごとの授業時数合計

領域ごとの 授業時数合計	B 「読むこと」 140 時間
-----------------	--------------------

6 課題・提出物等

定期考査の他、ノートやプリント等の提出などを平常点として扱います。

7 担当者からの一言

先人の生き方を学ぶことで、その心情について共感すると同時に、自分の知識や考えを深め、それを適切に表現する力を身に付けましょう。